

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 41013 単位数 : 4

| | | | |
|-----------|------------|-------|-------|
| 科目名 | 簿記原理 | 科目責任者 | 平岡 秀福 |
| 課題と試験担当教員 | 平岡 秀福 | | |
| 履修方法 | S スクーリング学習 | | |
| ナンバリング | CECON131 | | |

■ 科目概要

簿記は、私たちの身のまわりにある商品やサービスを提供している多くの企業が採用している計算技術です。簿記の最終目的は決算書と呼ばれる企業の財務諸表を作成することにあります。そのための一連の手続をこの講義で学びたいと思います。

■ 到達目標

個人企業における商業簿記の基礎を習得すること。

■ 科目の計画・内容

| 学習範囲 該当する章など | 学習内容 |
|-----------------------------------|--|
| 第1章 簿記とは何か 第2章 財務諸表の基礎(1) | 簿記の意義と目的, 簿記の特徴, 簿記の種類, 複式簿記のはじまりとわが国への導入, 財務諸表とは何か, 貸借対照表とその構成要素 |
| 第2章 財務諸表の基礎(2) 第3章 取引と勘定記入(1) | 損益計算書とその構成要素, 貸借対照表と損益計算書の関係, 簡単な計算例, 簿記上の取引とは何か, 取引の分類と結合関係, 取引とその結合関係の具体例 |
| 第3章 取引と勘定記入(2) 第4章 仕訳と転記(1) | 勘定とは何か, 勘定記入のルール, 貸借平均の原則, 仕訳とは, 転記(勘定口座への記入) |
| 第4章 仕訳と転記(2) 第5章 試算表と精算表の基礎(1) | 仕訳帳と総勘定元帳, 試算表の種類ならびに作成方法, 試算表の具体的な機能と限界 |
| 第5章 試算表と精算表の基礎(2) | 精算表の基礎-6桁精算表, 収益勘定と費用勘定の振替と締切り, 資産勘定と負債勘定および資本勘定の振替と締切り |
| 第1章-第2章の復習 | 簿記の意義と目的, 簿記の特徴, 簿記の種類, 複式簿記のはじまりとわが国への導入, 財務諸表とは何か, 貸借対照表とその構成要素, 損益計算書とその構成要素, 貸借対照表と損益計算書の関係, 簡単な計算例, 簿記上の取引とは何か, 取引の分類と結合関係, 取引とその結合関係の具体例 |
| 第3章の復習 | 勘定とは何か, 勘定記入のルール, 貸借平均の原則, 仕訳とは, 転記(勘定口座への記入) |
| 第4章の復習 | 仕訳帳と総勘定元帳, 試算表の種類ならびに作成方法, 試算表の具体的な機能と限界 |
| 第13章 資本金と引出金の記帳と決算整理 | 資本金勘定の記入ルール, 期首資本金と期末資本金の関係, 練習問題 |
| 第8章 決算整理の手続(1) 商品勘定の三分法 | 商品勘定の三分法の記帳方法, 決算整理の方法 |

| 学習範囲 該当する章など | 学習内容 |
|--|---|
| 第9章の9.8 決算整理の手続(2) 貸倒れと貸倒引当金 | 貸し倒れとは、貸倒償却、貸倒引当金繰入と貸倒引当金 |
| 第11章 決算整理の手続(3) 有形固定資産の減価償却 | 有形固定資産とは、取得と記帳、定額法と定率法、直接法と間接法による決算整理(減価償却と減価償却累計額) |
| 精算表 | 入門的な3つの決算整理が入った8桁精算表の練習 |
| 計算問題の練習 | 仕訳帳, 総勘定元帳, 試算表, 精算表 |
| 第7章 現金預金取引の記帳と決算整理(1) | 現金関連の取引記帳と現金出納帳, 現金勘定の決算整理, 当座預金関連の取引記帳と当座預金出納帳 |
| 第7章 現金預金取引の記帳と決算整理(2) 第8章 商品売買取引の記帳と決算整理(1) | 小口現金と小口現金出納帳, 練習問題, 分記法と三分法 |
| 第8章 商品売買取引の記帳と決算整理(2) | 商品売買取引の補助簿一仕入帳, 売上帳, 商品有高帳, 三分法による決算整理の復習 |
| 第9章 債権・債務の記帳と決算整理(1) | 売掛金の買掛金に関する記帳, 前払金と前受金ならびに商品券に関する記帳 |
| 第9章 債権・債務の記帳と決算整理(2) | 商業手形取引に関する記帳 |
| 第9章 債権・債務の記帳と決算整理(3) | 未収金と未払金, 立替金と預り金, 仮払金と仮受金, 貸付金と借入金 |
| 第9章 債権・債務の記帳と決算整理(4) | 貸倒れと債権・債務の決算整理の復習 |
| 第10章 有価証券取引の記帳と決算整理 | 有価証券とは、購入した時の処理方法, 売却した時の処理方法, 決算整理(評価替え), 有価証券利息と受取配当金 |
| 第11章 有形固定資産取引の記帳と決算整理 | 有形固定資産の取得と記帳の復習, 決算整理の復習, 売却の処理 |
| 第12章 収益・費用の見越と繰延(1) | 費用の繰延, 収益の繰延, 消耗品の処理 |
| 第12章 収益・費用の見越と繰延(2) | 費用の見越, 収益の見越, まとめ |
| 第13章 資本金・引出金の記帳と決算整理(2) | 個人企業の税金と引出金, 練習問題13 |
| 第14章 試算表と精算表の展開(2) | 日商簿記検定試験3級レベルの計算問題 |
| 第15章 財務諸表の展開 | 精算表から財務諸表へ, 勘定式と報告式の損益計算書, 勘定式と報告式の貸借対照表 |

| 学習範囲 該当する章など | 学習内容 |
|-----------------|------------------------------|
| 補論 帳簿と伝票 | 帳簿の分類体系, 帳簿組織と分課制度, 伝票と仕訳集計表 |

■ ディスカッション・ペアワーク

ディスカッション・ペアワークを行う場合があります。

■ 学習方法・評価

| 種別 | 評価基準 |
|------|-----------------------------|
| 試験 | 帳簿や諸表の作成を通して決算と作表方法の理解力を問う。 |
| レポート | 帳簿や諸表の作成を通して決算と作表方法の理解力を問う。 |

■ 評価方法

○スクーリング試験：70%

○レポート：30%

■ 教科書

書名：簿記原理

著者名：平岡秀福

出版社名：創大通信教育部

出版年：

版：

刷：

ISBN：

■ 参考書

■ 履修上のアドバイス

電卓を使用のこと。この科目の履修後に会計学を履修することが望ましい。

■ 自習時間

トータルで最低30時間

■ 担当者のプロフィール

創価大学経営学部11期卒。筑波大学・大学院・経営政策科学研究科修了。ニューヨーク州立大学客員研究員。博士（経営学）。